

平成 25 年度 第 2 回人権読本『ぬくもり』第 3 版検討委員会 議事次第

日時：平成 25 年 10 月 3 日（木）16:00～17:30

場所：福岡市役所本庁舎 1101 会議室

1 開会

2 議事

- (1) 人権 8 課題と『ぬくもり』第 3 版との対応関係について
- (2) 『ぬくもり』第 3 版策定の理念について

3 今後の予定について

4 閉会

〈配付資料〉

- ・資料 1 委員名簿
- ・資料 2 人権読本『ぬくもり』第 3 版検討委員会設置要綱
- ・資料 3 人権 8 課題対応表（案）
- ・資料 4 人権読本『ぬくもり』第 3 版の策定に当たって（案）
- ・資料 5 人権読本『ぬくもり』第 3 版平成 25 年度タイムテーブル

人権読本ぬくもり第3版検討委員会設置要綱

(目的)

第1条 この要綱は、人権読本ぬくもり第3版検討委員会（以下「検討委員会」という。）の設置並びに任務及びこれを達成するため必要となる明確な範囲の所掌事務を定めるとともに、その所掌する事務を能率的に遂行するため必要な組織を定めることを目的とする。

(設置)

第2条 福岡市教育委員会（以下「教育委員会」という。）に検討委員会を置く。

(所掌事務)

第3条 検討委員会は、児童生徒の人権感覚を高め、様々な人権問題に取り組もうとする実践的な行動力を育成するため、教育委員会の諮問に応じて、人権読本ぬくもり改訂版（以下「改訂版」という。）小学校1年生，改訂版小学校2年生，改訂版小学校3・4年生，改訂版小学校5年生，改訂版小学校6年生及び改訂版中学校（以下「改訂各版」という。）を再訂することについて協議し、並びに改訂各版の再訂案（以下「再訂案」という。）及び再訂に関し必要と認める事項を教育委員会に建議する。

(組織)

第4条 検討委員会は、委員14人以内で組織する。

- 2 検討委員会に、特別の事項を協議させるため必要があるときは、臨時委員を置くことができる。
- 3 第1項に規定する委員及び前項に規定する臨時委員の合計は、20名以内とする。

(委員等の任命)

第5条 委員及び臨時委員は、学識経験のある者、人権問題に精通する者、福岡市立学校教職員又は教育委員会事務局職員のうちから、教育委員会が委嘱する。

(委員の任期等)

- 第6条 委員の任期は、4月1日から翌年3月31日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 2 委員は再任されることができる。
 - 3 臨時委員は、その者の委嘱に係る当該特別の事項に関する協議が終了したときは、解任されるものとする。

(委員長)

第7条 検討委員会に、委員長を置き、委員の互選により選任する。

- 2 委員長は、会務を総理し、検討委員会を代表する。
- 3 委員長に事故があるときは、あらかじめその指名する委員が、その職務を代理する。

(資料の提出等の要求)

第8条 検討委員会は、その所掌事務を遂行するために必要があると認めるときは、教育委員会に対し、資料の提出、意見の表明、説明その他必要な協力を求めることができる。

(庶務)

第9条 検討委員会の庶務は、教育委員会教育支援部教育支援課において処理する。

(雑則)

第10条 この要綱に定めるもののほか、議事の手続きその他検討委員会の運営に関し必要な事項は、教育委員会が定める。

附 則

(施行期日)

第1条 この要綱は、平成25年4月1日から施行する。

(任期の特例)

第2条 この要綱の施行の後最初に任命される第5条に規定する委員及び臨時委員の任期は、第6条第1項の規定にかかわらず、その委嘱の日からその後最初の3月31日までとする。

人権読本ぬくもり第3版 人権問題8課題との対応関係

【資料3】

		人権8課題（福岡市人権教育・啓発基本計画）							
		①同和問題	②女性に関する問題	③子どもに関する問題	④高齢者に関する問題	⑤障がい者に関する問題	⑥外国人に関する問題	⑦H I V感染者などに関する問題	⑧様々な人権問題
ぬくもり第3版 題材名	小学校一年	われたかびん 改	ぼくにもできないことないかな 旧	ボールあそび 改		手ではなそう 改			ホテルのいっしょう 改
				だいじょうぶ? 改		マザーグース挿絵 新			もうひとつのどうぶつえん 旧
				にこにこ ふんぷん! 改					おにぎりどこからきたの 旧
	小学校二年			わくわくゲーム 改		大きらいなことば 改	グラシアス 改		いのちのはじまり 旧
				心がホカホカになった 改		三人でやれたんだ 旧			あかちゃんのときのことしててる? 改
				りえちゃん 旧					知りたいの 改
				みんなのねがい 改					おおきくなったら 旧
	小学校三／四年	(仮) 街かどウォッチング	女性問題について	どうしたらいいんだろう? ぼくのいいところ	歩いてみよう・さわってみよう・話してみよう	歩いてみよう・さわってみよう・話してみよう	あそんでみよう 教室から世界をのぞこう		一番大切なのは、生きること どうしたのかな
				いろいろなくらし		わたしのいもうと 咲	「フィリピン」で考えた		長崎がピカッ
				大なわ大会		まちがっていない			火の海をにげて
									わたしのねがい
									わたしの仕事
									ゲームソフトができるまで
	小学校五年	新教材 新		だまっといてやるね 改 トラブル解決博士 改		ユニバーサルデザインって何? 改(中)	在日差別問題 新		わたしたちのまち水俣 改 原爆の火 改
				そんな教室つくろうや 旧		ある発言(市人研作成) 新			セクシャルマイノリティ問題 新
				アジア太平洋子ども会議関連 新					人尊協, 人尊推進委員会 新
				インターネットリテラシー 新					就職, 非正規労働問題 新
	小学校六年	学校にける願い 改 部落解放運動の歩み 改 ざるにはざるを 3/4年	夢がかなった 改 →内容変更 女性にも参政権を 旧	こわれかけたわたしの心 改 学級憲法 旧 子どもの権利条約と児童労働 新	大牟田市ほっと・安心ネットワーク 新	この仕事につくまでに 改 知識(点字ブロック, 白杖) 新	アイゴの叫びはわが胸に 改 青年海外協力隊 新	ハンセン病問題 新	友だち再発見 改 いのちの重さ 改 南北問題 新 平和な世の中をめざして 改
	中学生	生まれた町が好き 旧 部落についてもっと知りたい 旧 姉を見て 改 結婚・就職差別 新 身近な差別 改 面接 旧 聞いて, 何がわるいのですか? 改 企業同推協とは…～企業と同和問題～		くもりのち… 改	地域見守り活動, 孤立死 新	サラマンカ宣言 新 博多高等学園就労状況, 作業所, 障がい者雇用義務等 新	私が私であるために 改 →趣旨を残して書換 ワールドルーム 新 →進路の観点から アジア太平洋子ども会議関連 新	H I V感染者差別(世界エイズデーレッドリボン) 新	響かなかった合唱コンクール 旧 命を見つめて 改 こんなとき, どうする? 改 夢を語る 改 インターネットと人権 改 セクシャルマイノリティ問題 新

凡例：旧；旧版からの移植，改；改訂版からの移植，新；新規執筆教材
3/4年生版でゴシック体は，新規又は全部書換題材

人権読本『ぬくもり』第3版の策定に当たって

1 人権読本『ぬくもり』の趣旨

「新しいふくおかの教育計画」にも掲げる人権教育の推進に当たり、児童生徒の人権感覚を高め、様々な人権問題の解決に取り組んでいこうとする実践的な行動力を育成するために、学校教育において活用すること。

2 経緯

人権読本『ぬくもり』初版は、平成4年(1992年)に小学校3/4年生用のものができてから、平成7年(1995年)にかけて中学生用のものまで完成した。それまでは県外の副読本を活用していたが、福岡市独自のものができたことで『ぬくもり』が広く受け入れられることとなった。

約10年後の平成13年(2001年)、全面改訂を施した小学校3/4年生用改訂版を発行。平成17年(2005年)にかけて中学生版まで改訂して現在に至っている。

初版及び改訂版は、教育委員会と同和教育研究団体等の協力によって著作編集し、小学校、中学校及び特別支援学校に配布し、道徳の時間等に活用されてきた。

3 第3版策定の理由

- (1) 教育課程に位置付け、活用しやすい内容・構成とする必要があること
- (2) 時代の変化に対応した教材を整備する必要があること

4 改訂の方針

- (1) 福岡市教育委員会が著作し、編集・発行する。
- (2) 多様な人権課題を盛り込む。
- (3) 過去の題材のうち使用頻度の高いものを中心に残しつつ新規題材を盛り込む。

5 改訂の基本姿勢

人権読本『ぬくもり』は、福岡市における人権教育のスタンダードとして、部落問題への理解を始めさまざまな人権問題への意識を高め、子どもたちの人権感覚の育成に大きな役割を果たしてきた。

(1) 教育課程への位置づけ

『ぬくもり』による人権教育を深めていくためには、各題材を教育課程へ位置づけることが必要であるが、特に、道徳の時間での活用が求められている。道徳的観点を欠いた人権教育はなく、人権的視点を欠いた道徳教育もまたあり得ないからだ。

人権教育と道徳教育の内容は、その多くの部分が重なり合っている。例えば、人権教育の目標の1つに「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」^①が掲げられて

いるが、道徳教育においても「人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念」を「具体的な生活の中に生かすことが求められており^②、根本において共通性がある。したがって福岡市では、人権読本である『ぬくもり』に道徳の時間でも活用できる題材を多く取り入れて、どちらの観点からも活用できるものとした。道徳の時間における人権読本『ぬくもり』の活用を通して、価値の内面的自覚を深めていくとともに、自分たちの身の周りにある人権に関わる問題を知り、人権感覚を育てていく。そして将来、これらの課題に対して、社会制度をどのようにつくっていくのか、どのように役立てていくのかなど、社会の一員として課題を解決していく力を子どもたちに育成していくことを目指さなければならない。

人権教育は教育活動全体を通じて行うものであり、『ぬくもり』第3版はその要請に応え得る内容・構成を備えようとした。

(2) 子どもや社会の実態に即した題材の選定

現実の社会には、「ガイジ」という言葉を使った障がい者に関わる問題、セクシャルマイノリティといわれる人々に関わる問題、労働観の形成など、多様な人権課題が存在し、それぞれの課題に対し人権がより重視されるようなアプローチをとることが求められている。教員や児童生徒の納得・理解を得るには、それらをきちんと受け止めた教材でなければならない。

『ぬくもり』第3版では、このような子どもたちが現実に出会う人権課題に即応した教材を精選し、提供している。時代は日々変化している。私たちはそうした変化に常に対応していかなければならないと同時に、人権を基軸とした人間観、社会観、世界観を培い、未来社会の形成者として生きていくことの必要性やすばらしさを伝えたい。

① 人権教育の指導方法に関する調査研究会議「人権教育の指導方法等の在り方について」
[第三次とりまとめ]～指導等の在り方編～8頁 平成20年4月

② 小学校学習指導要領総則第1章—第1—2 平成20年3月文部科学省告示

『ぬくもり』第3版策定の理念 論点整理

第3版策定の理由

1 教育課程に位置づけ，活用しやすい内容・構成とすること

改訂の基本姿勢

① 教育課程への位置づけ

- ・主に道徳の時間に活用されることを念頭に各題材を教育課程に位置づける。
- ・人権教育と道徳教育は多くの部分で重なり合っているので，道徳の時間でも活用できる題材を多く取り入れる。
- ・人権教育は教育活動全体を通じて行うものであり，その要請に応えた内容・構成とした。
- ・社会の一員としての課題解決力のある子どもを育成。

第3版策定の理由

2 時代の変化に対応した教材を整備すること

改訂の基本姿勢

② 子どもや社会の実態に即した教材の選定。

- ・多様な人権課題が存在することの認識と，それらをきちんと受け止めることの必要性。
- ・時代の変化への対応。
- ・『ぬくもり』を通して伝えたいことの表明（人権を基軸とした人間観，社会観等を備えた，未来社会の形成者として生きていくことのすばらしさを伝える）

人権読本ぬくもり第3版 3／4年生版作製タイムテーブル

【資料5】

		H24			H25												H26	
月		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
検討委員会	委員就任手続き																	
					5/16(木) 第1回 委員委 嘱，作業部 会メンバー 報告，章立 て提示，諮 問，公開の 決定。						10/3(木) 第2回 策定の考え 方を具体的に 議論。		日程未定 第3回 第2回の 議論を踏ま えた最終案 の提示，確 認，答申。		日程未定 予備日 第3回で 決定できな かった場合 の予備日。			
作業部会	事前会議 7回開催																	
						必要に応じ随時開催												
執筆部会						5/10(金) 全体会 ・題材，指導案執筆。 ・分野ごとに独立作業。 ・夏休み中に原案完成予定												
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; background-color: yellow; padding: 5px;">印刷発注</div> <div style="border: 1px solid black; background-color: green; padding: 5px;">学校配付</div> </div>																		